

『わくわくワークショップ通信』

2014.2

2月になっても相変わらず寒波が来て、場所によっては雪がちらつく日もありますが皆さまいかがお過ごしでしょうか？先月はある講座で「餅つき」を行い、しっかり力をつけたおかげか、スタッフは風邪ひとつひかずに元気しております。

それでも暖かい春は待ち遠しいものです。2.3月は展覧会や個展も多くなり、楽しみの増える季節でもあります。

アートイベントに行こう！！

『たかがヒモ結び、
されどヒモ結び』

広島県立美術館
所蔵作品展関連
ワークショップ

参加無料



「所蔵作品展 大好きっ！一学芸員の愛する作品たち」関連ワークショップ
作品を収める桐箱のヒモを結んでみよう。
きちんと結べたら、あなたも学芸員(?)。

おとなにもびったりなこの内容!!皆さん、紐、結べてますか?講座にいくと、子供たちから「リボン結んで」とリクエストいただきます。ちょっと素敵にむすんだらたちまちヒーローです。美術品を納める箱の結び方、きつと役立つはず。

学芸員さん直伝の結び方、ぜひ、会得したいものです。

日時：2月23日(日) 10:30～(1時間程度)
場所：広島県立美術館 2階ロビー
講師：福田浩子(当館主任学芸員)
対象：ちょうちょ結びができる人(年齢不問)
定員：15名

申込方法

申し込み先：広島県立美術館

ワークショップ名、参加者・保護者のお名前、年齢(こどものみ)、電話番号を添えて、お電話にてお申込みください。広島県立美術館 Tel:082-221-6246

※要事前申込、入館券不要※6歳未満の方には保護者の付添をお願いします

いきいき教室 陶芸講座のご案内

ひも造りでつくる 素焼きの植木鉢づくり

参加には初回登録が必要です。

主催めーぷるまでお問い合わせください。



写真は夏の陶芸の様子です。

日時：2月21日(金) 16:30～18:00
場所：広島市西区観音新町3-9-9 夢トピア 3F
講師：中木風子(つくログスタッフ)
対象：小学校4年生～高校3年生
定員：12名
参加費：¥1,000-
主催：障がい者支援センター めーぷる
申込先：障害者生活支援センター めーぷる
TEL:082-503-5758 FAX:082-295-0303

草々記

鬼面つくりを通して…

1月は多くの場所で『鬼面制作』をしました。今回は張り子という方法を主に用い、各実施内容でいろいろな鬼面を作りました。

張り子といえば思い出すのは福島の郷土玩具「赤ベコ」。頭がゆらゆらしてかわいいですね。あの仕組みは、型を用い中空の立体を作ることができる張り子だからこそのおもちゃといえます。



保育施設では土台作りからはじめて、新聞紙を一枚一枚糊で貼って制作する、伝統的な方法に近い作業で行う内容が多かったです。根気のいる作業をすることは、子供たちにとってとても大事なことです。楽しみながら、自分のこだわりを持ちながら取り組む姿に励まされます。

介護施設では張り子の土台を持参し、時間をかけて張った上に一緒に色塗りをしたりして、これも楽しかったです。1時間で仕上げまで、という制限のある場合では、新聞紙がむき出しの張り子のお面とイラストが印刷された紙を用意して、その場で好きな色の鬼さんやおかめさんを作り、仕上げにゴールドの絵の具で仕上げをする、という風に展開しました。これも短時間で盛り上がり

りました。同じ内容を実施しても、時間や物理的な制限でいろいろなやり方を選択しています。活動のねらいや目的もそこに加わってきますので、完成までのアプローチや仕上がりは一様ではありません。それでも「できたぞ!!」の完成の喜びは一様に輝いています。

老人福祉の施設では「以前のようにできなくなった」という理由でなかなか創作活動に手が出ない方もいます。そのまま様々なことから興味を失っていくことはとても怖いことです。「できた！うれしい！」という感動を積み重ねて、以前の自分を思い出したり、今の自分を楽しんだりしてしてもらいたいと思います。

高齢の方のほとんどは、スタッフより物知りでいろんな経験をお持ちですので、慣れてこれたら講座の内容をレベルアップします。それはそれで大変なのですが…そのためにがんばっていきましょうと思います。



講座で使用した鬼面のイラストを配布しています。A4でコピーし使用してください。
おに面デザインダウンロード：<http://mininaru.com/craft/3228.html>

EventGuide from ミニナルアート

鬼面作りでお世話になっている、今村先生がお世話されている「祇園面打同好会」の作品展示が下記の日程で開かれます。能面の実物をぜひごらんになってください。

「第18回祇園公民館まつり」

場所：祇園公民館
広島県広島市安佐南区西原
1目13-26
日程：平成26年3月1日(土)
2日(日)

どなたでも自由に見ることができます。
入場無料です。



保育園でお話してくださる今村先生の様子